

令和5年度 学校運営等に関する評価書

学校名

和歌山市立高積中学校

作成日

令和 6 年 2 月 29 日

1 教育目標

学校教育目標「心豊かで、たくましい生徒の育成」

自ら学ぶ(自主)生徒 自ら考えて正しく行動する(内省)生徒 心身ともに鍛える(鍛錬)生徒

実践目標 ①時間を大切にしている生徒 ②物を大切にしている(校内を美しくする)生徒 ③挨拶をする生徒
④きまりを守る生徒 ⑤人を大切にしている(仲良く助け合う)生徒 の育成

2 学校自己評価についてのご意見

	確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな体の育成	地域とともにある学校
指標	- 県学習到達度調査で県平均を上回る - めあてと振り返りを必ず授業で行う - 家庭学習の時間を確保する	- 学校が楽しいと感じる - 特別な教科道德の実践 - いじめの発生件数	- 朝ごはんを食べた - 運動部活動の加入率 - 避難訓練、交通安全指導を計画し実施した	- 学校の様子がよく伝わった - 中学校区での連携した取組を具体的に実践できた
意見 重点 目標 に対する	- 学力課題を明確にし指導方法の工夫改善のための研修を深め、教員が実践できるようにお願いしたい。 - 家庭学習習慣の育成は、大切である。	- 人権・同和および道德教育を推進し、人権意識を高める指導を引き続きお願いしたい。 - 生徒指導方針に則り、組織的かつきめ細かい生徒指導に心掛け、徘徊する生徒がなくなっているため今の状態を維持していただきたい。	- 基本的生活習慣を身につけさせ、体力向上を推進していただきたい。 - 危機回避能力の育成も重要である。	- ホームページでの発信を地域の方々に見てもらう工夫があれば学校の様子がよくわかり、地域とともにある学校になる。 - 地域の教育資源や人材活用の推進をお願いしたい。(図書ボランティア等)
意見 取組 状況 に対する	多様な授業形態や使い方の工夫、補充学習、家庭学習(質及び量の充実)をセットにした指導を、落ち着いた授業が行われている引き続きお願いしたい。	- 人権同和学習に組織的・計画的に取り組んでいるので、さらに、特別な教科道德の授業等でも行いながら人権意識を高めていただきたい。 - いじめのない学校・学級づくりを目指し、道德の授業等の充実、早期発見や指導を引き続きお願いしたい。	- 運動部活動を通して、体力強化になることを推奨していく。また、昼休憩は積極的にグラウンドに出て身体を動かすように働きかけることは、大切である。 - 避難訓練や交通安全指導を計画的に行っているため、危機回避能力を育成するためにも継続してほしい。	- 各種便り、HP等を通して積極的に学校の情報を発信し、地域の人の閲覧できる工夫がほしい。閲覧板等にQRコードを添付するなど。 - 授業のゲストティーチャー、クラブ講師等の人材や、地域の自然・文化を積極的に活用してほしい。 - 地域に図書ボランティアを募り、活動を広めて欲しい。
に取 組 す の 適 切 さ の 検 証 結 果	- テスト発表期間中に質問日を設定して補充学習の拡充に取り組んでいることは良い。 - 県学習到達度調査については、改善傾向にあり、学力の定着をお願いしたい。 - 授業での、グループ学習等において、ICTの活用をしていたが、デジタル化を見据え今後もより一層取り入れた授業を進め、必ず「めあて」を板書して欲しい。	- 生徒指導については、組織的な対応を生徒指導主任と学年生指を中心に進めることが、概ねできていると思われる。 - あいさつについては、保護者や生徒会、地域の協力を得て、概ねできている。	- 昼休憩にボールを貸し出し、身体を動かす生徒が多いので、引き続きお願いしたい。 - 避難訓練の大切さや交通安全指導の徹底を生徒に理解させていただきたい。	- 全学年が学年だよりを発行し、HPは学校の様子を随時公開は、引き続き学校からの発信として、お願いしたい。 - 地域と連携した学校を意識し、積極的に情報発信や地域貢献等を行えるようにしていただきたい。
改 善 年 度 法 法 に 向 け て の 意 見	- 今後も様々な取組を組み合わせる組織的に進めてほしい。 - デジタル化を見据えたICT等を活用して授業の工夫改善とオンライン授業や学びあいの授業づくり宿題の工夫による家庭学習習慣の育成を時代に合った取り組みを進めてほしい。	- 課題のある生徒には、粘り強く指導していく必要がある。生徒を理解するという取り組みをすれば教師への生徒からの相談も増え、解決や予防につながると思う。校則等の見直しに生徒の意見を反映させることで教師と生徒のハードルも下がって、相談しやすい環境づくりをお願いしたい。 - あいさつ運動は、保護者や生徒会、地域の協力を得て続いているので、今後も続けてほしい。	- 体力・運動能力テストについては、与えられた課題に向かって持っている力が十分発揮できるよう体育科の教員を中心に指導を続けてほしい。 - 早寝、早起き、朝ごはんはと学力の関係が密接な関係があることをさらに伝えて欲しい。 - 交通安全指導や避難訓練の大切さを理解させて欲しい。	- 今以上に情報発信できるように地域の閲覧板等を利用し、HPを閲覧しやすい工夫や地域へ中学校の活動の様子がわかるようにしてほしい。 - 中学校に関心の持つ人たちに広く門徒を開いてほしい。また、来校しやすい工夫(土曜参観等)をお願いしたい。

3 その他のご意見

・HPの閲覧を増やす工夫をお願いしたい。(行事等の情報が発信されているのに見ている人が少ないため)